

■ 主催者の方へ ■

～手書き要約筆記のために（OHP編）～

1 要約筆記とは

- (1) 音声を文字にして伝える聴覚障害者の情報保障の一つです。
- (2) 聴覚障害者が多数の場合はOHPを使用します。聴覚障害者が1～2人の場合はノートテイクで対応することもあります。
- (3) OHPの場合は、会場の前方にOHP、スクリーンなどを設置します。
- (4) ノートテイクの場合は聴覚障害者の隣に座って筆記します。

2 音声が聞こえないと書けません

講師、司会者など話し手の音声が聞こえないと書けません。マイクなど音声が聞きやすいよう配慮をお願いします。場合によっては、通訳の方をお願いします。また、講師など話し手の方にできるだけゆっくりお話しただけのように、ご理解とご協力をお願いいたします。

3 事前に資料をお願いします

正確に書くために、事前に資料をお送りください。要約筆記者は、資料を基に事前学習や準備をします。

講師や司会者、パネラーの原稿などがあると一番ありがたいです。

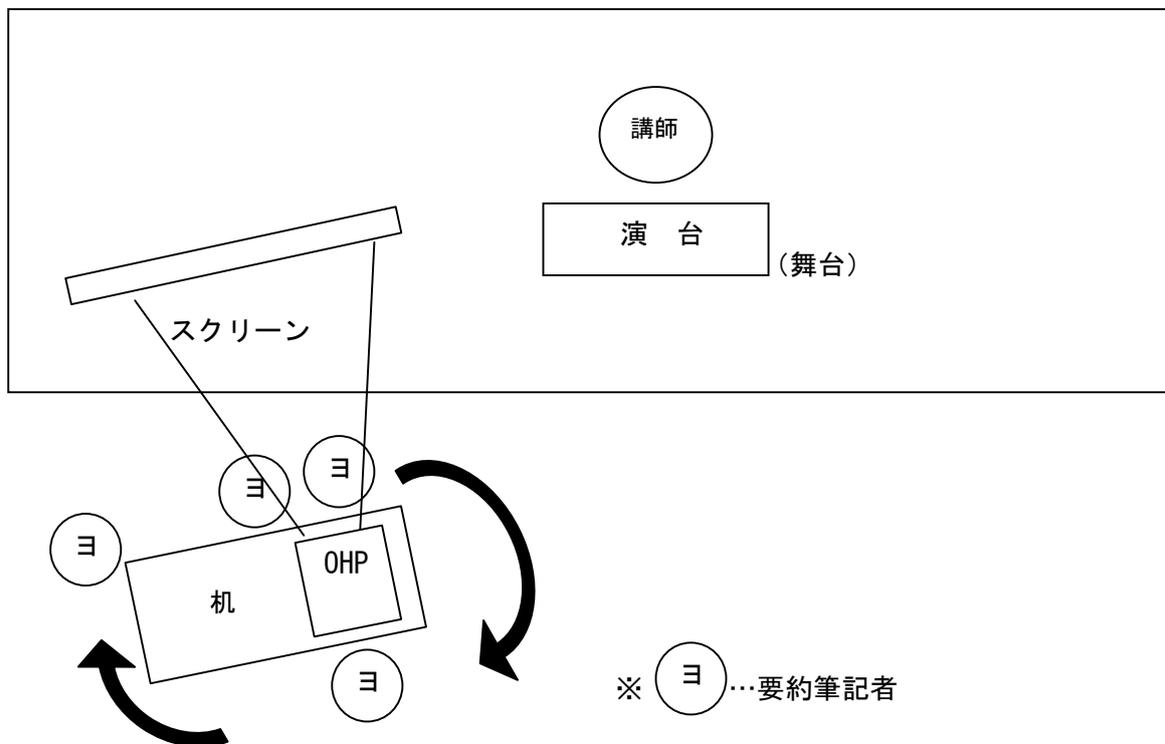
4 必ず、打ち合わせをしてください

正確に書くためには、お話の内容や、講演等の流れ、話し手のお名前など打ち合わせをしていただくと大変参考になります。当日必ず、講師や主催者の方との打ち合わせをお願いします。

また、終了後に注意すべき点など今後の参考のためにお話の場を設けていただくと助かります。

5 OHP要約筆記の形態と設置位置など

(例)



- ・ 会場の前方に机を1脚、イスを4脚用意ください。机は、縦長でお願いします。
- ・ 会場全体から見られる位置に設置してください。
- ・ 要約筆記者は、机のまわりを移動しながら交替していきます。
- ・ 設置位置はこの限りではありません。会場に合わせて変えることは可能ですので、当日の要約筆記者と相談していただけると助かります。
- ・ 画面の位置、大きさなど確認ください。

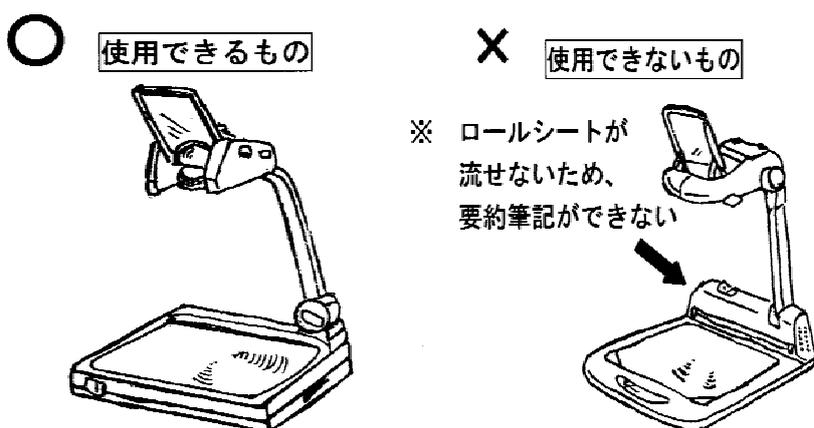
6 OHP要約筆記の機材、用具 - 2時間程度の場合

(1) OHP

- ・ できるだけ薄型のものが適しています。

- ・ ロールを引く側が盛り上がっている機種は、使用できません。
- ・ 学研 G P J - 328 S、住友 3 M3600、エルモ H P - 2850 P などが適しています。
- ・ 100人以上の会場では、上記の中ではエルモ H P - 2850 P が適しています。

エルモ H P - 2850 P を使用する場合は、通常より 15 cm 程度低い机をご用意いただくと助かります。



※ 薄型のもの

※ ロールシートが流せる

- ・ エルモ H P - 2850 P は、社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会で、有料で貸出を行っています。

(2) スクリーン

(3) ロールシート

- ・ ロール状の透明シート 3 ~ 4 本
- ・ 商品名 OHP ロールシート

※ 薄型の OHP (学研 G P J - 328 S、住友 3 M3600) は 25cm 幅のロール。

箱型の OHP (エルモ H P - 2850 P) の場合は 30 cm 幅のロールが適しています。

(4) 油性ペン (黒を 10 本程度ご用意いただくと助かります)

- ・ ゼブラ スーパーネーム (細)、サクラ マイネーム (細) など

(5) その他

ア OHP用トランスペアレンシート（OHPフィルムなど）

- ・ OHP用の透明のシート、1枚ずつになっているもの。
- ・ A4版、5枚程度

イ メモ用紙

- ・ B5版またはA4版、100枚程度
- ・ コピー済み用紙の裏や、広告の裏などでかまいません。

ウ 当日資料（要約筆記者の人数分）

エ 紙袋

- ・ 書き終わったロールシートを入れます。
- ・ 新聞紙回収袋が最適です。

オ ハサミ

カ セロハンテープ

キ 机（OHP用1脚）

- ・ 通常の机でかまいませんが、安定したものが適しています。

ク パイプイス（要約筆記者人数分）

7 当日主催者が行うこと

- (1) OHP、スクリーンの設置位置を決める
- (2) 要約筆記者の集合時間に、集合場所に責任者がいる
- (3) 当日の打合せ（講師・主催者・要約筆記者・手話通訳者）

ア 流れの確認、時間配分など

イ 内容の説明、確認

- ウ 氏名、順番の確認
- エ 注意すること
- オ 手話通訳者との連携
- カ 資料の確認
- キ その他

8 注意事項

- (1) 要約筆記は、聴覚障害者への現場における情報保障です。
- (2) 書き終わったロールは主催者に帰属いたしますが、これは記録ではありません。取り扱いについては、主催者の責任で行ってください。

※ OHP、スクリーンは、聴覚障害者団体、聴覚障害者関係団体等には神奈川県聴覚障害者福祉センターで貸し出すこともできます。

※ OHPの代わりに、OHC（オーバー・ヘッド・カメラ）を使用する方法もあります。詳細はおたずねください。

※ OHPロールシートの購入先

- (1) 社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会

ア 価格 1本 600円（1本単位）

イ 連絡先 電話 0466-27-1911

ファクス 0466-27-1225

- (2) 全国要約筆記問題研究会

連絡先 電話 052-218-9120（ファクス併）

※ ご不明な点などありましたら、お問い合わせください。

神奈川県聴覚障害者福祉センター（〒251 - 8533 藤沢市藤沢 9 3 3 - 2）

電 話 0466-27-1911 ・ ファクス 0466-27-1225

メ ー ル office@kanagawa-wad.jp